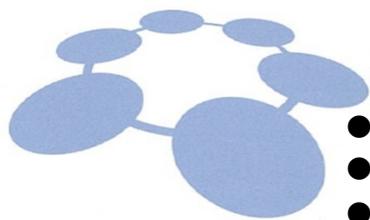


●行動期間●  
2022年  
5月30日～6月5日  
11月1日～7日

いっしょにやろうよ、  
できること！

# テレビ・ゲーム・パソコンを消して 読書する共同行動2022



呼びかけ:岩手県幼小中高大専ESD円卓会議

- 岩手県国公立幼稚園・こども園協議会
- (一社)岩手県私立幼稚園・認定こども園連合会
- 岩手県小学校長会
- 岩手県中学校長会
- 岩手県高等学校長協会
- (一社)岩手県私学協会
- いわて高等教育コンソーシアム
- (一社)岩手県専修学校各種学校連合会

## 趣 旨

温暖化防止の啓発と教育の連携を目指して、岩手県の幼稚園・こども園から小・中・高等学校、大学、専門学校が「環境ウィーク」を設定してともに取り組む共同行動です。クラスや園・学校を単位にみんなでいっしょに取り組み、その成果をCO<sub>2</sub>削減量として総計して社会に公表し、環境への意識を啓発します。CO<sub>2</sub>削減の共同行動を第一として、できるだけ読書につなげることを目指します。

PTA・保護者のみなさんにも理解と協力を呼びかけるとともに、市民や行政、諸団体にも協力を呼びかけます。

## 2022年の実施要領

- (1) 共同行動の「登録」は、園・学校単位を原則として、参加した「人数」と「時間」を春と秋の期間中に代表者がホームページに登録していただきます（または裏面のFAX用登録カードをご利用ください）。
- (2) 「人数」は、行動した園児・児童・生徒・学生の実数とします。1人が期間中に2回、3回と取り組んでも「人数」は1人とします。
- (3) 「時間」は、「普段であればつけているテレビ・ゲーム・パソコンを消した時間」とします。この時間をできるだけ読書推進の取組とリンクします（読書以外の行動でもかまいません）。期間中に取り組んだ時間を園・学校単位で合計します。
- (4) 「期間」は、春は2022年5月30日(月)～6月5日(日)、秋は2022年11月1日(火)～11月7日(月)を、「環境ウィーク」として取り組みます。この前後であれば、各園校で独自に期間を定めて取り組んでもかまいません。
- (5) 読書は分野を問いませんが「環境に関する参考図書リスト」をホームページ(<http://esd.iwate-u.ac.jp/entaku/book.html>)に掲載していますので、活用してください。

## 2022年の目標

300園校の園児・児童・生徒・学生5万人による  
CO<sub>2</sub>削減10トン(立木約150本相当)

(注:5万人×5時間×0.04kgで計算)

岩手県幼小中高大専ESD円卓会議事務局:岩手大学学務部

TEL:019-621-6092 FAX:019-621-6065

ホームページ <http://esd.iwate-u.ac.jp/entaku/index.php>

共同行動2022岩手

検索



# 共同行動登録カード

送信先：019-621-6065 岩手県幼少中高大専ESD円卓会議事務局 行



岩手県  
幼少中高大専  
ESD円卓会議

## いっしょにやろうよ、できること！

期間：春／5月30日(月)～6月5日(日) 秋：11月1日(火)～11月7日(月)

— テレビ・ゲーム・パソコンを消して読書する共同行動2022 —

学校名 / 園名	
参加人数	
参加総時間(時間)	( ) 時間 ( ) 分
参考(コメント)	

### 寄せられたコメント

- ◆親子でふれあいの時間が増えてよかったです。毎日少しずつでも続けていきたいと思えます。(幼稚園保護者)
- ◆兄弟も協力して一緒に本を読む時間を作ってくれたので良かったです。(幼稚園保護者)
- ◆今年も園の環境ウィーク行事として、園児一人一人が取り組みました。絵本を読む良い機会になりました。(幼稚園)
- ◆読書にじっくり取り組むことができました。テレビ等でSDGsについて報道されていることもあり、保護者の方も積極的に取り組んだようです。(小学校)
- ◆期末テスト前の1週間、各自が決めたコースでノーメディアの時間を決めて取り組みました。3学期にも取組があるので、今回よりもノーメディアの時間が多くなるよう、頑張らせます。(中学校)
- ◆「デジタルデトックス」等への関心が高まっているが、本当に少しの時間だけでも効果を感じた。特に朝起きてからの取り組みが個人的には一番効果的(ストレス軽減、充実感)だと思ふ。(大学生)

### 「共同行動2021」の結果

	園・校数	参加人数	時間	CO <sub>2</sub> 削減
幼稚園 こども園	19	944	7066.8	282.7
小学校	4	996	4179.0	167.2
中学校	3	302	4734.6	189.4
高等学校	8	1857	2816.3	112.7
大学	2	210	1703.5	68.1
合計	36	4309	20500.2	820kg

- ◆多くの生徒が興味を持って参加してくれた。生徒の感想も前向きなものほとんどで、不必要にデジタルに依存していることが実感できたようだ。(高校)
- ◆寝る前に取り組んだのでいつもより落ち着いて就寝することができた。(高校生)
- ◆SNSで時間を浪費していた部分が多かったと感じた。これからは自分と向き合う時間とる必要があると考えた。(大学生)